

クラフトコーラ界に衝撃!! 野菜を使ったコーラ「ベジコーラ」



スマイル農場
VEGE COLA
ベジコーラ



毛呂山町特産の桂木ゆずとスマイル農場のレタス三種類、ルッコラをブレンド。桂木ゆずの特徴である豊かな香りが広がり、スパイスと、ほのかに野菜の風味を感じられる大人の味。変わり種と侮るなかれ。王道のクラフトコーラです。

ベジコーラ 200ml 350円(税込)
※ケーブルテレビ窓口販売価格
販売 人間ケーブルテレビ 製造 ときがわブルワリー

企画経緯・概要

きっかけは新型コロナ! ケーブルテレビは地域の救世主であれ!

新型コロナにより**人流・物流すべてが激減。**



生産物は出荷先がなく**廃棄が増加。**

自社農業事業はもちろん地域の生産者にとっても痛撃である。

地域のピンチの時にこそ一番に**CATVが動くべき!**



地場農家さんの野菜を使ったスムージーだ!

相談



売れなければ意味がない。インパクトと味を両立した商品にしましょう! クラフトコーラなんてどうです?

提案

インパクト × 味

野菜のコーラ × 特産の桂木ゆず

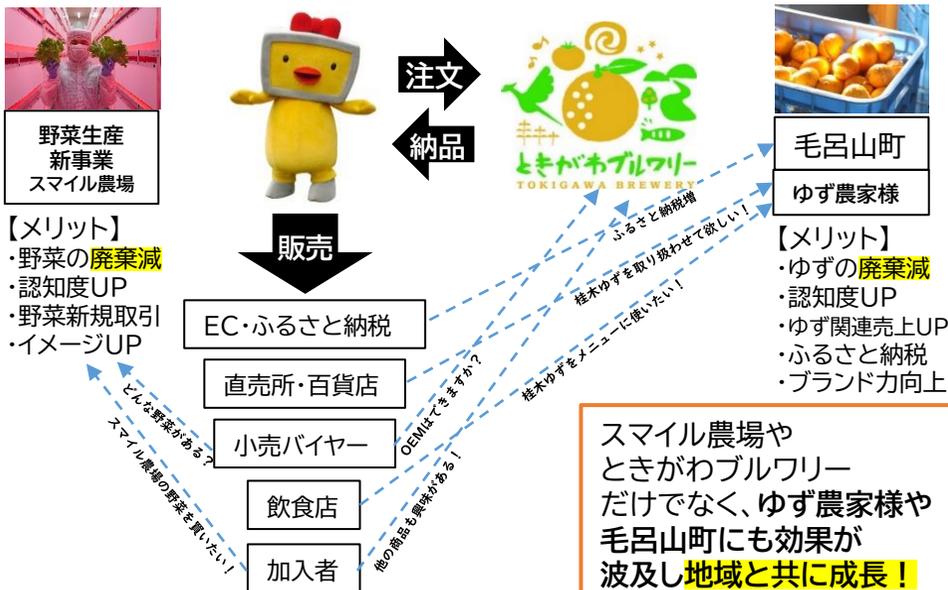
共同で商品開発スタート

ポイント、意義

ときがわブルワリーでは後世にゆず文化を残すため、農家の高齢化などの理由で収穫がされなくなったゆずを積極的に仕入れ、果肉や皮まで余すことなく活用しています。桂木ゆずは味も良く、香りは他産地の4倍強いとされ、高品質。多くの方がベジコーラをきっかけに桂木ゆずを知ってもらえればと思います。

取り組みの関係図・事業モデル

---▶ は見込める効果を表す



告知

映像制作・発信力というケーブルテレビの強みを活かし全国へ!

開発ストーリーを取材・放送

営業社員が訪問時案内

活用法も提案

CMをコミュニティchで常時放送
スポットでは料理番組など

SNSでの#ベジコーラキャンペーン

その他、ニュースリリースにて各プレスサイトに掲載、雑誌や書籍への掲載も決定。

廃棄野菜の削減などSDGsをアピール

スーパーマーケットトレードショー(マルマサフードブース)にて展示

クラフトコーラ界に衝撃!! 野菜を使ったコーラ「ベジコーラ」

News Release

ICTV. 人間ケーブルテレビ

2022年1月20日
人間ケーブルテレビ株式会社
〒358-8550 埼玉県入間市高倉5-17-27

「ベジコーラ」が埼玉県新商品アワード 2021 で入賞
～工場野菜の未利用部を活用・毛呂山町特産の桂木ゆずとコラボ～

人間ケーブルテレビ株式会社(本社:埼玉県入間市・代表取締役萩野喜美)が販売しているクラフトコーラ「ベジコーラ」が、埼玉県新商品アワード 2021 で入賞・グローバル賞を受賞しました。



工場野菜から生まれた「ベジコーラ」 <https://smile-farm.jp/archives/242>

農業の再生と地域活性化を目的に、人間ケーブルテレビでは工場で廃棄野菜を生産しています。ベジコーラは、製造時に発生する野菜の未利用部を有効活用した商品です。埼玉県の新たな名産づくりを視野に、さいたまクラフトコーラで知られる「ときわブルワリー」に商品化を打診。試作の結果、毛呂山町特産の香り高い桂木ゆずと独自のスパイスをミックスすることで、えぐみがない工場野菜の特徴を生かした独創的なクラフトコーラが完成しました。

当社の工場野菜の特徴 <https://smile-farm.jp/>

天候に左右されず安定的に野菜を生産できるだけでなく、LEDによる光のほか、水や養分、二酸化炭素をコントロールすることで、栄養価が高くえぐみやアクの少ない野菜を生産できます。クリーンな工場内で生産するため、栽培期間中は農薬不使用。当社で扱うすべての野菜は洗わず食べられます。

この件に関するお問い合わせは、
人間ケーブルテレビ株式会社 スマイル農場担当 貴藤 までご連絡ください TEL.04-2865-0550

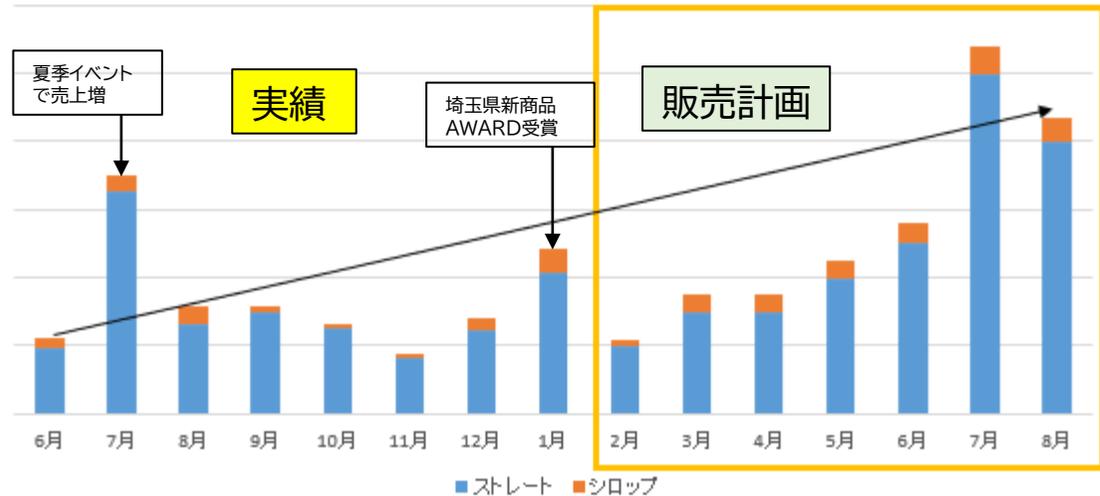
埼玉県新商品AWARD2021にて入賞とグローバル賞をW受賞

上記ニュースリリースが各プレスサイトや情報サイト、雑誌、SNSなどで紹介され現在全国のクラフトコーラを紹介する書籍にも掲載される予定。

地元の飲食店や直売所、百貨店、温浴施設などを売上のベースとなっているが

2022年は各所での露出を増やし、展示会への参加などを通じて、県外での販売開始を目指し桂木ゆずのブランド力向上にも寄与していく。

ベジコーラ販売数推移 イメージ



今後の展開について 継続的な地域プロモーション

当社グループは埼玉県の入間市・東松山市・滑川町・嵐山町・毛呂山町・越生町をエリアとしており、特産品や名産も多い地区である。

特に昨今は秩父や長瀬、飯能のムーミンバレーパークなどで埼玉県西部が注目されてきているため、これをチャンスと捉え今回のような商品開発を含め農業と絡めた企画で地域プロモーションを継続していく。

まとめ 地域と共に市民と共に

特に地方では人口減少や高齢化による農業を含めた産業の担い手不足が深刻化しています。これからの時代のケーブルテレビは地域内での情報発信をベースに、全国や世界に向けても地域の魅力を発信していくべきです。当社は「地域と共に市民と共に」という企業理念の元、今後も地域の頼れる企業としてあり続けます。